



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2019 年 5 月 24 日
大阪市立大学

大阪市立大学×大阪市博物館機構
包括連携協定締結記念

全国同時七夕講演会 2019

「ブラックホール…見えた?!」を開催

大阪市立大学は、地方独立行政法人大阪市博物館機構(注1)と2019年4月1日に包括連携協定を締結しました。これまでも、大阪市内の博物館等とは、2011年から「歴史・文化・美術・科学」などの分野で、それぞれの専門性を活かしつつ共同して事業を実施しています。今後は、より一層大きな枠組みに発展・強化し、学生や博物館利用者はもちろんのこと、広く市民や地域社会への貢献を目指します。

2019年7月27日(土)に包括連携協定締結を記念し、大阪市立科学館、日本天文学会と共同で、「全国同時七夕講演会2019『ブラックホール…見えた?!』」を開催します。

今春リニューアルオープンした大阪市立科学館で、博学連携ならではの新しい発見、参加者の体験や学びの場となることを目的として実施いたしますので、ぜひご参加ください。

●日 時：2019年7月27日(土) 18:00~20:00

(開場 17:30)

●場 所：大阪市立科学館 プラネタリウムホール

(〒530-0005 大阪市北区中之島 4-2-1)

●対 象：内容は中学生以上を対象としていますが、
どなたでも参加できます。

●定 員：300名

●プログラム：18:00-18:05 開会の挨拶

18:05-18:30 プラネタリウム投影

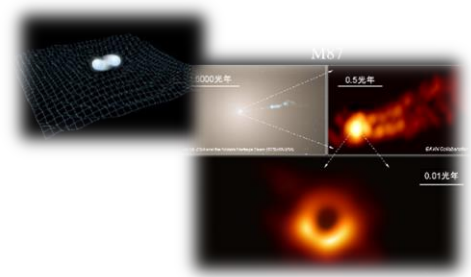
18:30-18:40 会場からの質問用紙回収

18:40-19:45 記念講演「ブラックホール…見えた?!」

大阪市立大学大学院理学研究科 教授 石原 秀樹

19:45-19:55 質問回答

19:55-20:00 閉会の挨拶



国立天文台提供



大阪市立大学大学院理学研究科
教授 石原 秀樹

ブラックホールの連星系からの重力波が観測されたという記憶がまだ新しい中、電波望遠鏡によってブラックホールの撮像に成功したことが報告されました。

重力波と電磁波によってブラックホールが観測されたことになります。ブラックホールって…見えるのでしょうか?!

2009年にガリレオ・ガリレイが世界で初めて望遠鏡を宇宙に向けてからちょうど400年になることを記念し、国際連合・ユネスコ・国際天文連合はこの年を「世界天文年」と決めました。それにちなんだ企画として始まった「全国同時七夕講演会」は、毎年多くの方々にご参加いただき、主催者にとっても楽しい講演会となっています。

- 参加費：【一般の方】 1,000 円
【大阪市立大学在学学生 及び 高校生以下】 無料

- 申込方法：以下の方法でお申込みください。

【一般の方】

大阪市立科学館Webサイトにてチケット購入（先着順）

<https://www.sci-museum.jp/>

【大阪市立大学在学学生 及び 高校生以下】

大阪市立大学 Web サイトまたは往復ハガキにて事前申込、抽選制
〈web 申込み〉

大阪市立大学 Web サイト <https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/>

※『osaka-cu.ac.jp』のドメインからのメールを受信できるよう設定をお願いいたします。

〈往復ハガキ申込み〉

①氏名（ふりがな）② 住所 ③ 連絡先電話番号 ④学校名・学年を記入し、返信面に返信先住所・宛名をご記入の上、下記に送付してください。

（ハガキ 1 枚につき、1 名様のお申込みとなります。）

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138 大阪市立大学 地域連携センター

「ブラックホール…見えた?!」係

※定員を超えた場合は抽選により当選者を決定。抽選結果はメールまたは返信用ハガキにて **2019 年 7 月 12 日（金）までに**通知します。なお、当日の入場時は学生証をご持参ください。

注 1 地方独立行政法人大阪市博物館機構は、公益財団法人大阪市博物館協会が管理運営を行っていた大阪歴史博物館・大阪市立自然史博物館・大阪市立美術館・大阪市立東洋陶磁美術館の運営を引き継ぎ、2019 年 4 月に発足しました。新たに、大阪市立科学館の運営や大阪中之島美術館の開設準備も担っています。

【本件に関するお問い合わせ】

大学運営部 社会連携課 担当:中村・松田

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138

TEL : 06-6605-3504

E-mail : kouza-shidai@ado.osaka-cu.ac.jp

【取材に関するお問い合わせ】

大学管理部 広報課 担当:奥

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138

TEL : 06-6605-3411

E-mail : t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp

大阪市立大学 × 大阪市博物館機構 包括連携協定締結記念

全国同時 **七夕** 講演会 2019

ブラックホール...

見えた



講師：石原 秀樹

大阪市立大学

大学院理学研究科 教授

日時：2019年7月27日(土) 18:00～20:00

場所：大阪市立科学館 プラネタリウムホール

プラネタリウム
投影あり！

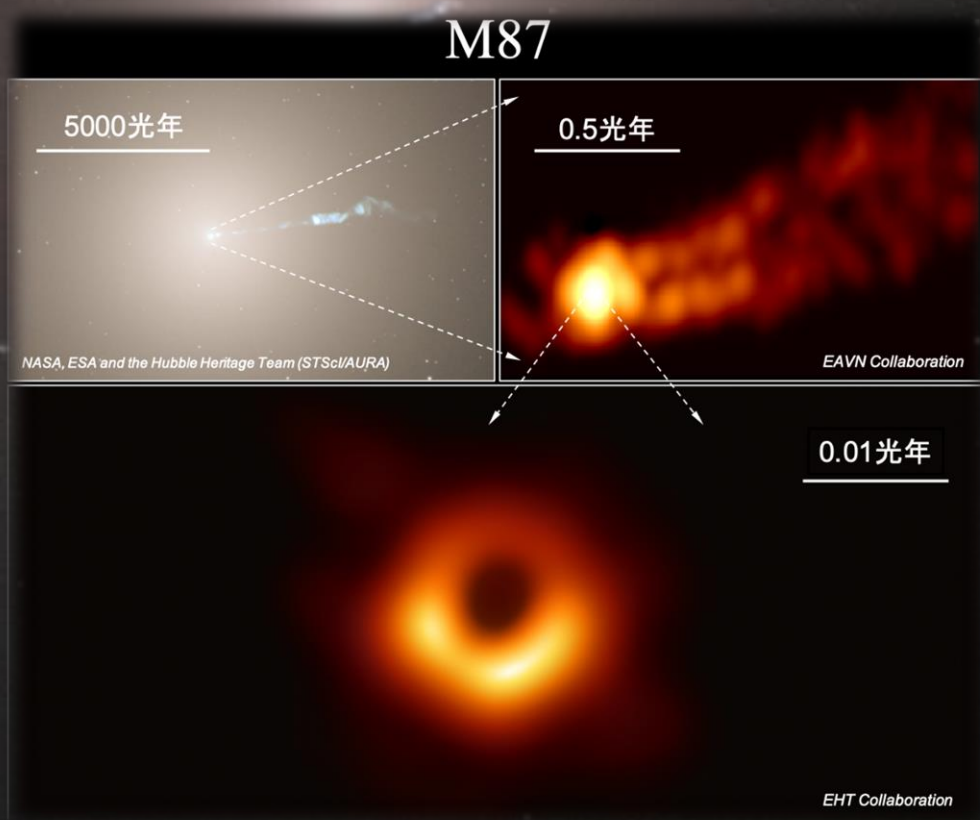
参加には、
事前の申し込みが必要です
(詳細は裏面をご確認ください)

受講料：

一般) 1,000 円

高校生以下) 無料

大阪市立大学の在学学生は、
地方独立行政法人大阪市博物館機構との
包括連携協定により無料



国立天文台提供



全国同時 **七夕** 講演会 「ブラックホール…見えた?!」

2009年にガリレオ・ガリレイが世界で初めて望遠鏡を宇宙に向けてからちょうど400年になることを記念し、国際連合・ユネスコ・国際天文連合はこの年を「世界天文年」と決めました。それにちなんだ企画として始まった「全国同時七夕講演会」は、毎年多くの方々にご参加いただき、主催者にとっても楽しい講演会となっています。今年の「全国同時七夕講演会」は、大阪市立大学と地方独立行政法人大阪市博物館機構との包括連携協定締結記念事業として開催することになりました。皆様に宇宙のお話を楽しんでいただくとともに、今春リニューアルした大阪市立科学館でプラネタリウムをご覧ください。たくさんの方々のご来場をお待ちしております。

■講師：石原 秀樹（大阪市立大学 大学院理学研究科 教授）

■演題：ブラックホール…見えた?!

■概要：ブラックホールの連星系からの重力波が観測されたという記憶がまだ新しい中、電波望遠鏡によってブラックホールの撮像に成功したことが報告されました。重力波と電磁波によってブラックホールが観測されたこととなります。ブラックホールって…見えるのでしょうか?!

●日時：2019年7月27日（土）18:00-20:00（開場 17:30）

●場所：大阪市立科学館 プラネタリウムホール
（〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1）

●対象：内容は中学生以上を対象としていますが、
どなたでも参加できます。

●定員：300名

●参加費：【一般の方】 1,000円

【大阪市立大学在学生 及び 高校生以下】 無料

●申込方法：以下の方法でお申込みください。

【一般の方】

大阪市立科学館Webサイトにてチケットを購入（先着順）

<https://www.sci-museum.jp/>

【大阪市立大学在学生 及び 高校生以下】

大阪市立大学Webサイトまたは往復ハガキにて事前申込、抽選制

（Web申込み）

大阪市立大学HP <https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/>

※『osaka-cu.ac.jp』のドメインからのメールを受信できるよう設定をお願いいたします。

（往復ハガキ申込み）

①氏名（ふりがな）②住所 ③連絡先電話番号 ④学校名・学年を記入し、返信面に返信先住所・宛名をご記入の上、下記に送付してください。（ハガキ1枚につき、1名様のお申込みとなります。）

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138 大阪市立大学 地域連携センター 「ブラックホール…見えた?!」係

※定員を超えた場合は抽選により当選者を決定。抽選結果はメールまたは返信用ハガキにて2019年7月12日（金）までに通知します。なお、当日の入場時は学生証をご持参ください。



会場へのアクセス：

詳しくは「大阪市立科学館」のホームページを

ご覧ください。 <http://www.sci-museum.jp/info/access/>



【お問い合わせ】

・大阪市立大学 地域連携センター

<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja>

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

TEL：06-6605-3504（平日 9時～17時）

・大阪市立科学館

<http://www.sci-museum.jp/>

〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1

TEL：06-6444-5656（火～日 9時30分～17時）

主催：公立大学法人大阪市立大学、地方独立行政法人大阪市博物館機構、大阪市立科学館、公益社団法人日本天文学会

共催：一般社団法人日本天文教育普及研究会

後援：日本学術会議